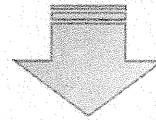


平成30年度国分寺市障害者地域自立支援協議会のテーマについて

「地域課題の掘り起こしと共有」と「顔の見える関係づくり」(平成28年度・平成29年度)



地域で共に「笑顔」で暮らせるまちづくり 地域とのつながりを意識した有機的なネットワークの構築

「地域とのつながり」を意識した取組

- 地域共生社会の実現に向けて、誰もが支え合う地域づくりが求められるなか、各専門部会において、「地域とのつながり」を深めていくという視点を持って、取組を展開していく。
- 本協議会の活動について、市報・ホームページ・ツイッター・ニュースレター等を通じて、地域に向けて情報発信を行っていく。

「顔の見える関係」から「信頼し合える関係」へ

- 平成28年度より、各専門部会において、「地域診断」を実施し、地域課題の掘り起こしと共有を行い、課題解決のための具体的な取組を進めている。そうした活動を通じて、様々な分野の関係機関や事業者がつながり合い「顔の見える関係づくり」が進み、実際の支援の現場でも活かされ始めている。
- 今年度は、各専門部会において、課題解決のための具体的な取組をさらに進め、目に見える成果を少しずつ出しながら、「顔の見える関係」から「信頼し合える関係」へと深化させ、有機的なネットワークの構築を目指していく。